

2010年3月25日

近畿大学工学部、「次世代基盤技術研究所」を新設 東広島市に専用研究棟が完成、4月1日本格稼動 自動車関連を中心に研究開発と学術交流を拡充

近畿大学(本部:大阪府東大阪市、学長:畑博行)は2010年4月1日(木)、工学部(広島県東広島市高屋うめの辺、学部長:京極秀樹)に、自動車技術をはじめとする次世代基盤技術を総合的に研究するとともに、民間企業などと同学部による共同研究を進める拠点となる「近畿大学次世代基盤技術研究所」(所長:京極秀樹)を本格稼動させます。

近畿大学工学部ではこれまで、1996年に発足した「近畿大学工業技術研究所」にて、広島を中心とする瀬戸内広域産業圏の自動車、造船、半導体関連、化学工業、建築などの各産業における生産技術や生産システムの総合的な研究・調査と教育を行うとともに、民間企業や他の研究機関・大学との共同・受託研究、技術教育・研修などを通じ、地元産業界の技術開発支援や学術交流を推進してきました。

今回、新たに発足する次世代基盤技術研究所は、この工業技術研究所の機能・体制を拡充、名称を変更し、新たな研究拠点として再スタートするものです。その組織は、これまでの「社会連携センター」、「自動車技術研究センター」、「建築環境研究センター」、「バイオ工学研究センター」に加えて、サービス産業に科学的・工学的手法を導入して生産性や付加価値の向上を図る「サービス工学」の研究センターが新たに設置されます。

次世代基盤技術研究所の発足にあわせ、工学部構内(広島キャンパス)に専用の研究棟(2階建て、延べ床面積1,400㎡)を新設、2010年3月19日に竣工しました。この研究棟は、文部科学省の私立大学戦略的研究基盤形成支援事業(平成21年度)の採択を受け、自動車技術研究センターを中心に、採択対象となった「地域連携による次世代自動車技術に関する研究」を戦略的研究プロジェクトとして実施する研究拠点となります。

新設された専用研究棟には、自動車技術を中心に、最新の研究機器・設備が導入されます。すでに2009年度、車両実験装置、水素自動車用ガスインジェクタ燃料噴射実験設備、電子線マイクロアナライザ(EPMA)などが導入されました。2010年度は、風洞実験装置とドライビングシミュレータシステム、モーションキャプチャシステム、眼球運動計測システム、非接触3次元スキャナー、エンジン燃焼・排ガス測定装置などの機器整備を行っていく予定です。

スタッフは、近畿大学工学部の教職員28名が研究所員として活動するほか、学外の企業や研究機関から約10名の研究員を受け入れる予定です。

近畿大学工学部では、新たに発足する次世代基盤技術研究所を、瀬戸内広域産業圏における技術開発と学術交流の拠点として位置づけ、次世代を担う基盤技術の研究開発に取り組んでいきます。

■報道機関からのお問い合わせ

近畿大学 工学部(工業技術研究所) 担当:新田
TEL:(082)434-7000 FAX:(082)434-7020
riit@hiro.kindai.ac.jp <http://www.hiro.kindai.ac.jp>

2010年3月25日

<参考資料>

近畿大学次世代基盤技術研究所の組織と研究テーマ・内容**■ 社会連携センター**

- 各センターおよび戦略的研究プロジェクトの支援、工学部産学官連携推進協力会事業支援、知財管理・運営など。

■ 自動車技術研究センター

- エレクトロニクスや人間工学などを駆使し、自動車技術に求められる環境・安全・利便性などのニーズに対応する高度な技術開発を産学連携を通して促進。地域活性化にも寄与。

■ 戦略的研究プロジェクト

【地域連携による次世代自動車技術に関する研究】

- ① 安全・環境・利便性を向上するエレクトロニクス技術の研究
 - ドライバーの反応特性・生体情報の解析、次世代故障診断システムなど
- ② 環境対応型新材料・新加工技術の研究
 - 内装・タイヤなどに使用されるバイオマテリアル材料の研究、成形・加工技術など
- ③ 省エネルギー化に貢献する流体工学応用技術の研究
 - 省エネ型エンジン、水素自動車用ガスインジェクタの研究など

■ 建築環境研究センター

- 廃棄物削減や資源再利用を前提に、省エネや快適性、耐震・安全性、改修・耐久性などをテーマに「持続可能な住宅」を総合的に研究。

■ バイオ工学研究センター

- さまざまな成分や物質を研究し、医療や食品に役立てるための研究開発を推進。

■ サービス工学研究センター(新設)

- 科学的・工学的手法を用いてサービス産業の生産効率や付加価値の向上、新規ビジネス創出を図る。

研究棟の全景
(2010年3月19日竣工)

**■ 報道機関からのお問い合わせ**

近畿大学 工学部(工業技術研究所) 担当:新田
TEL:(082)434-7000 FAX:(082)434-7020
riit@hiro.kindai.ac.jp http://www.hiro.kindai.ac.jp